

— 本 会 が 協 賛 等 の も の —

(※は参加費割引あり)

第76回ロボット工学セミナー「ロボットに利用できるコンピュータビジョン技術最前線：基礎から応用まで」(※)

期 日 平成25年5月16日(木)
会 場 東京大学武田先端知ビル(東京都文京区)
問合先 日本ロボット学会事務局 担当 水谷
TEL [03] 3812-7594, FAX [03] 3812-4628
seminar@rsj.or.jp http://www.rsj.or.jp/seminar

見学会：九州地方における再生可能エネルギー技術「メガソーラー・地熱・バイオマス・風力の各発電所およびバイオマス水素製造所の視察」(※)

期 日 平成25年5月16日(木), 17日(金)
見学先 メガソーラー発電所/バイオマス水素製造/バイオマス発電所/地熱発電所/風力発電所
問合先 日本機械学会動力エネルギーシステム部門 川崎
FAX [03] 5360-3508 kawasaki@jsme.or.jp

第49回真空技術基礎講習会(※)

期 日 平成25年5月21日(火)~24日(金)
会 場 大阪府立産業技術総合研究所(和泉市)
問合先 大阪府技術協会 担当 山中(大阪府立産業技術総合研究所内)
TEL [0725] 53-2329, FAX [0725] 53-2332
yamanaka@dantai.tri-osaka.jp
http://www.vacuum-jp.org/

ロボティクス・メカトロニクス講演会2013—社会に浸透するロボティクス・メカトロニクス—

期 日 平成25年5月22日(水)~25日(土)
会 場 つくば国際会議場(つくば市)
問合先 日本機械学会総合企画グループ 熊谷
TEL [03] 5360-3505, FAX [03] 5360-3509
kumagai@jsme.or.jp

「技研公開2013」(NHK放送技術研究所一般公開)

期 日 平成25年5月30日(木)~6月2日(日)
会 場 NHK放送技術研究所(東京都世田谷区)
問合先 NHK放送技術研究所
TEL [03] 5494-1125, FAX [03] 5494-3125
http://www.nhk.or.jp/strl/

温度計測基礎講座(※)

期 日 平成25年5月31日(金)
会 場 大田区産業プラザPiO(東京都大田区)
問合先 計測自動制御学会部門協議会担当
TEL [03] 3814-4121 bumon@sice.or.jp

日本人間工学会第54回大会(※)

期 日 平成25年6月1日(土), 2日(日)
会 場 日本大学生産工学部(習志野市)
問合先 日本人間工学会 同大会事務局
鳥居塚 崇(日本大学生産工学部)
TEL [047] 474-2615, FAX [047] 474-2619
info@jes2013.jp http://jes2013.jp/

センシング技術応用セミナー「ビッグデータとセンシング」(※)

期 日 平成25年6月14日(金)
会 場 鳥津製作所関西支社(大阪市)
問合先 センシング技術応用研究会(大阪府立産業技術総合研究所内) TEL [0725] 51-2534, FAX [0725] 51-2597
sstj@dantai.tri-osaka.jp
http://tri-osaka.jp/dantai/sstj/

第55回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」(※)

期 日 平成25年7月9日(火)~11日(木)
会 場 東京理科大学森戸記念館(東京都新宿区)
問合先 日本表面科学会
TEL [03] 3812-0266, FAX [03] 3812-2897
shomu@sss.jp http://www.sss.jp

「2013 TECHNO-FRONTIER 技術シンポジウム」(※)

第28回2013スイッチング電源技術シンポジウム

第21回2013バッテリー技術シンポジウム

第13回2013熱設計・対策技術シンポジウム

第27回2013EMC・ノイズ対策技術シンポジウム

第4回2013環境発電開発者会議

期 日 平成25年7月17日(水)~19日(金)
会 場 東京ビッグサイト(東京都江東区)
問合先 日本能率協会 同シンポジウム事務局
TEL [03] 3434-0587, FAX [03] 3434-8076
tech-con@jma.or.jp

第32回日本医用画像工学会大会

期 日 平成25年8月1日(木)~3日(土)
会 場 日本科学未来館(東京都江東区), 他
問合先 日本医用画像工学会事務局(クワンタム内)
TEL [03] 5684-1636, FAX [03] 5684-1650
jamit@quantum-inc.jp http://www.jamit.jp/

平成25年電気学会産業応用部門大会

期 日 平成25年8月28日(水)~30日(金)
会 場 山口大学吉田キャンパス(山口市)
問合先 電気学会事業サービス課 奈良
TEL [03] 3221-7313, FAX [03] 3221-3704
nara@iee.or.jp

第29回ファジィシステムシンポジウム(FSS2013)—ファジィ・ルネサンスにむけて—(※)

期 日 平成25年9月9日(月)~11日(水)
会 場 大阪国際大学(枚方市)
問合先 日本知能情報ファジィ学会事務局(ファジィシステム研究所内) TEL [0948] 24-3355, FAX [0948] 24-3356
soft@flsi.cird.or.jp http://www.j-soft.org

センサエキスポジャパン2013

期 日 平成25年9月25日(水)~27日(金)
会 場 東京ビッグサイト(東京都江東区)
問合先 フジサンケイビジネスアイ営業・事業本部 担当 橋本
TEL [03] 3273-6180, FAX [03] 3241-4999
ken.hashimoto@sankei.co.jp
http://www.sensorexpojapan.com

全国高等専門学校第24回プログラミングコンテスト
期日 平成25年10月13日(日), 14日(月)
会場 旭川市民文化会館(旭川市)
問合せ先 旭川工業高等専門学校電気情報工学科 小山貴夫
TEL [0166] 55-8021 p24-office@asahikawa-nct.ac.jp

インターオプト2013
期日 平成25年10月16日(水)~18日(金)
会場 パシフィコ横浜(横浜市)
問合せ先 光産業技術振興協会
TEL [03] 5225-6431, FAX [03] 5225-6435
http://www.oitda.or.jp

●…………… 国 際 会 議 ……………●

光メモリ国際シンポジウム2013 (ISOM'13)
期日 2013年8月18日(日)~22日(木)
会場 Songdo Global Academic Complex of Yonsei University,
Incheon, Korea
問合せ先 ISOM事務局(アドスリー内) 担当 木村
TEL [03] 5925-2913, FAX [03] 5925-2913
secretary@isom.jp

IEEE Region 10 Humanitarian Technology Conference 2013
期日 2013年8月26日(月)~29日(木)
会場 東北大学川内北キャンパス(仙台市)
問合せ先 西原明法(東京工業大学社会理工学研究所)
TEL [03] 5734-3232, FAX [03] 5734-2560
aki@cradle.titech.ac.jp www.nh.cradle.titech.ac.jp

9th International Conference on Optics-photonics Design &
Fabrication (ODF'14)
期日 2014年2月12日(水)~14日(金)
会場 板橋文化会館(東京都板橋区)
問合せ先 林 剛志(ODF'14運営事務局 プロアクティブ内)
TEL [03] 3669-6161, FAX [03] 3669-6162
odf14@pac.ne.jp

第28回国際コンピュータ支援放射線医学・外科学会議
(CARS2014)
期日 2014年6月25日(水)~28日(土)
会場 福岡国際会議場(福岡市)
問合せ先 同会議会長 橋爪 誠(九州大学大学院医学研究院)
TEL [092] 642-6223, FAX [092] 642-6224

The seventh International Symposium on Surface Science
(ISSS-7)
期日 2014年11月2日(日)~6日(木)
会場 鳥根県立産業交流会館(くびきメッセ)(松江市)
問合せ先 日本表面科学会
TEL [03] 3812-0266, FAX [03] 3812-2897
http://www.sssj.org/iss7

●…………… 受賞候補者募集等 ……………●

——第11回新機械振興賞——

対象 独創性、革新性及び経済性に優れた機械工業技術に係る研究開発及びその成果の実用化により、新製品の製造、製品の品質・性能の改善または生産の合理化に顕著な業績を上げたと認められる企業等及び研究開発担当者とする。
ただし、当該研究開発は、おおむね過去3年以内に成立したものに限る。
表彰 特に優秀と認められるものについて経済産業大臣賞及び中小企業庁長官賞の授与を申請する。その他の受賞者に対し、会長名の賞状を贈呈。
賞金 経済産業大臣賞：80万円、中小企業庁長官賞：50万円
機械振興協会会長賞：30万円
推薦期間 平成25年4月1日(月)~5月13日(月) 必着
問合せ先 機械振興協会技術研究所 新機械振興賞担当
TEL [042] 475-1168, FAX [042] 474-1980
prize@tri.jspmi.or.jp http://www.jspmi.or.jp/tri/prize/

——高柳記念賞——

対象
(1) 高柳記念賞
次の条件を満たし、人格的にも優れた我が国を代表する指導的立場の人。
・電子工学、情報通信工学及び放送工学などの分野で、独創的かつ特に優れた成果のあった人
・同分野で、技術や産業の発展、研究者の人材育成などに多大な貢献をした人
(2) 高柳記念奨励賞
電子工学、情報通信工学及び放送工学などの分野で将来性ある研究成果をあげ、技術の発展や産業に貢献した人で、次世代を担うに相応しい人。年齢は概ね50歳以下とする。
表彰
(1) 高柳記念賞 1件(表彰盾・副賞 100万円)
(2) 高柳記念奨励賞 2件(表彰盾・副賞 各50万円)
提出期日 平成25年5月31日(金) 必着
問合せ先 高柳記念財団事務局
TEL [03] 3239-1207, FAX [03] 3262-3028
tkinenz@oak.ocn.ne.jp
http://www.koueki.jp/disclosure/ta/takayanagi/

——キャノン財団第5回(2013年)研究助成——

●研究助成プログラム「産業基盤の創生」
情報・通信, エレクトロニクス, 機械・精密, オプティクス・フォトンクス, 応用化学, 応用物理, ナノテクノロジー・材料などの既存の分野だけでなく、医工連携などの融合分野や新興分野における新たな挑戦的な研究に助成。
助成金：新規採択総額約2億円、1件当たり2,000万円以下。

●研究助成プログラム「理想の追求」

大きなイノベーションを起こすことが期待される、先駆的
的に独創性のある分野融合型研究プロジェクトに助成。
2013年募集課題は「海」に関する研究。

助成金：新規採択総額約1億円。1件当たり5,000万円程度。

応募期間 「産業基盤の創生」

平成25年6月3日(月)～28日(金)15時

「理想の追求」

平成25年6月3日(月)～7月12日(金)15時

問合せ キヤノン財団 <http://www.canon-foundation.jp>

する者についても、推薦することができます。

受付期間 平成25年6月12日(水)～14日(金)(必着)

その他 推薦書等は、所定の様式を使用して下さい。なお、推薦書等はHPよりダウンロードすることができます。

問合せ 日本学術振興会総務部 研究者養成課「日本学術振興会育志賞」担当

TEL [03] 3263-0912, FAX [03] 3222-1986

<http://www.jsps.go.jp/j-ikushi-prize/index.html>

——宇宙科学振興会研究者支援——

——第4回(平成25年度)日本学術振興会 育志賞——

趣 旨 日本学術振興会は、天皇陛下の御即位20年に当たり、社会的に厳しい経済環境の中で、勉学や研究に励んでいる若手研究者を支援・奨励するための事業の資として、平成21年11月に御下賜金を賜りました。

このような陛下のお気持ちを受けて、本会では、将来、我が国の学術研究の発展に寄与することが期待される優秀な大学院博士課程学生を顕彰することを目的として、平成22年度に「日本学術振興会 育志賞」を創設しました。

対象分野 人文・社会科学及び自然科学にわたる全分野

受賞 受賞数は16名程度とし、受賞者には、賞状、賞牌及び副賞として学業奨励金110万円を贈呈。

対象者 平成25年4月1日現在34歳未満であり、次に該当する者であって、平成25年5月1日において我が国の大学院博士後期課程に在学している者

- ・大学院における学業成績が優秀であり、豊かな人間性を備え、意欲的かつ主体的に勉学及び研究活動に取り組んでいる大学院生であって、当該大学長から推薦された者
- また、海外からの留学生で大学院博士後期課程に在学

●国際学会出席旅費の支援

支援対象 宇宙理学(地上観測を除く)及び宇宙工学(宇宙航空工学を含む)に関する独創的・先端的な研究活動を行っている若手研究者(当該年度4月2日で35歳以下)またはシニアの研究者(当該年度4月2日で63歳以上かつ定年退職した者)で、国際研究集会で論文発表または主要な役割などが原則として確定している者。

助成金額 約10～25万円程度/件、10件程度/年

受付時期 随時受け付けます。(7月1日以降の出発者:5月15日まで。選考は年3回)

●国際学会開催の支援

助成対象 国内の学術団体(研究所、大学等)で、宇宙理学(地上観測を除く)及び宇宙工学(宇宙航空工学を含む)に関する国際学会、国際研究集会の国内開催を主催しようとする団体。

助成金額 30～50万円程度/件、3～5件程度/年

受付時期 随時受け付けます。申請書の提出は会議開催の3か月前とする。

問合せ 宇宙科学振興会事務局 TEL [042] 751-1126

admin@spss.or.jp <http://www.spss.or.jp>

電子情報通信レクチャーシリーズ新刊 会員特価販売のご案内

<第27回配本>

C-14

電子デバイス

4月中旬発行

(社)電子情報通信学会 編/和保孝夫 著

(株)コロナ社 発行

B5判/198頁/定価3,360円/会員特価3,100円(税・送料込)

半導体を用いた電子デバイスは、パソコン、携帯端末などの情報処理/通信機器の心臓部に使われ、その基本性能と機能を決めてきた。本書では、この電子デバイスに関して材料から動作原理、集積回路への応用までわかりやすく説明する。

<主要目次>

序論/モデルデバイス/半導体におけるキャリアの挙動/pn接合/
MOSFET/BJT/CMOS論理回路/メモリ/まとめと今後の展望

◆申込方法◆ ご氏名、送付先の会社名、学校名、ご住所、電話番号を明記の上、FAXまたはe-mail(書式自由、会員特価販売分と記入)にて、直接コロナ社にお申込み下さい。

◆注文先◆ 〒112-0011 東京都文京区千石4-46-10
(株)コロナ社内「電子情報通信レクチャーシリーズ」係
TEL 03-3941-3131(代) FAX 03-3941-3137 e-mail: gyomu@coronasha.co.jp